

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 6 区分
【発行日】平成 21 年 6 月 25 日 (2009.6.25)

【公表番号】特表 2008-545588 (P2008-545588A)
【公表日】平成 20 年 12 月 18 日 (2008.12.18)
【年通号数】公開・登録公報 2008-050
【出願番号】特願 2008-513605 (P2008-513605)
【国際特許分類】

B 6 5 B 31/04 (2006.01)

【F I】

B 6 5 B 31/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 4 月 30 日 (2009.4.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一方向バルブ要素を有する保管バッグから空気を除去するための真空装置であって、
流入開口部を有するハウジングと、
前記ハウジング内で包囲されるとともに前記流入開口部と連通する気流発生ユニットと

、
前記流入開口部のすぐ近くで前記ハウジングに結合される第 1 フラットパネルと、前記
保管バッグを収容するための間隙を間に設けるように該第 1 パネルにほぼ平行に接続され
た第 2 フラットパネルとを有する支持ブラケットと、
を含む真空装置。

【請求項 2】

さらに、前記保管バッグとの気密境界面を設けるように前記流入開口部の周縁部に配置
されたガスケットを含む、請求項 1 の真空装置。

【請求項 3】

前記第 1 および第 2 パネルの間の前記間隙に前記ガスケットが突出する、請求項 2 の真
空装置。

【請求項 4】

前記第 1 および第 2 フラットパネルがほぼ同じ形状であり寸法的に対応する、請求項 1
の真空装置。

【請求項 5】

前記第 1 および第 2 フラットパネルがほぼ矩形であり、対応の第 1 長縁部に沿って接続
され、

実質的に前記対応の第 1 長縁部に沿って延在する U 字形部分により前記第 1 および第 2
フラットパネルが接続される、
請求項 4 の真空装置。